



岩江中だより

第 34 号
 発行日:平成29年 3月10日
 発行:三春町立岩江中学校
 電話:0247-62-8290
 FAX:0247-62-8380
 E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【今年度最後の岩江小・中学校学校運営協議会開催！～地域と共に、地域の手で～】

2月28日(火)の午後7時から、岩江小学校において、本年度最後の、第3回岩江小・中学校学校運営協議会(コミュニティースクール)が開催されました。

地域と共にある学校づくりをめざし、町教育委員会のご指導のもと、平成26年度より岩江中学校が事務局となり創立され、三春町の中で岩江地区だけは、小・中学校が一緒になって学校運営協議会が組織されています。

委員のみなさんもそれぞれ、小学校関係、中学校関係、地域のリーダー、民生児童委員、学識経験者のみなさんと多様であり、学校が地域の一員として、地域主導の学校づくりをめざしてまいりました。

この日は、平成29年度の教育課程の承認事務が最大の課題であり、小・中学校からそれぞれ、平成29年度の教育課程編成届(案)が提示され、委員の方々より無事承認をいただくことができました。その他には、小学校部会、中学校部会、全体会と部会が設定され、本年度1年間の学校の教育活動について意見交換がなされました。また、学校評価結果もみなさんに説明され、学校が行う学校づくりの進め方等についても意見をお聞きしました。

事務局校は2年ごとで、平成29年度は引き続き、岩江小学校が事務局となります。学校づくりや学校運営協議会についてのご意見・ご感想等がございましたら、どんなことでも結構ですので、岩江小・中学校各校へお知らせいただければ幸いです。



【田村市版デュアルシステム「船引高等学校デュアル実習成果発表会！」】

船引高校では、在学中から企業に職業実習に出向き、職業人としての在り方や働くことの意義、『人間力』等について学ぶ機会として、『デュアル実習』という活動に取り組んでいる生徒がいます。この制度が始まって8年が経過したそうです。

「デュアル」とは「並行して」という意味のドイツ語だそうで、学校での学びと企業の学びを並行して行うという意味だそうです。発表会では、これまでの企業体験をスライドや映像を交えてわかりやすい説明がなされ、そこで何を学んだか、これからどのように進路に取り組んでいくかなどについても考えが示されていました。働く場の服装などもお借りしての発表会でした。

本校からも船引高校を希望する生徒がおります。そこにはさまざまな出会いが待っていることと思います。将来の自分像を思い描き、このようなシステムの場に身をおいてみることも大切ではないかと思いました。何より、一人一人の生き方設計がもとになります。中学生のみなさん、中学校後どこに行くかの出口・入口探しではなく、ぜひ、自らの将来像に思いを巡らすような進路学習に取り組んでいってください。



【お陰様で、HPへのアクセス数が3万件を超えました！】

学校と岩江地区が連携を図りつつ、地域と共にある学校づくりをめざしてきた岩江中学校です

が、このほど、町のポータルサイトの中の岩江中学校ホームページへのアクセス数が30,000件を超えました。

開かれた学校づくりの実現のために、岩江センター長伊丹様のご理解・ご協力をいただきながら、『学校だより』の地域全戸回覧にも取り組み、岩江地区1,500戸で岩江中学校だよりをご覧いただいています。

もう一つの手立てが、ホームページの充実でした。今年度から、学校生活のトピック的な話題の提供が軌道に乗り、タイムリーに学校の様子を知っていただくと共に、現在、学校だよりを34号発行し、学校からのメッセージ発信に努めているところです。

岩江中学校は今後も、地域と共にある学校づくりをめざしてまいりますので、みなさまよりの忌憚のないご感想・ご意見等をどうぞよろしくお願いいたします。



【卒業おめでとうございます！】

～自らの足で、友と共に、ここで学び、ここで生きた。～

3月13日（月）は、平成28年度卒業証書授与式です。3年前に岩江中学校に入学し、さまざまなことを学んできた生徒のみなさんが、今は、卒業生として、在校生に見送られる立場になりました。通学路、昇降口、教室、保健室、ホームベース、給食室、食堂、至る所にあったかな思い出が残っています。いつまでも心の支えでありますように。



【岩江中学校「命を見つめる日」！～命輝いて。「わたしにはこれがある」～】

3月10日（金）の1時間目に、平成28年度岩江中学校『命を見つめる日』という活動がありました。震災を忘れないこと、そして、今年度は、全国各地で発生しているいじめや自殺などを防ぎ、岩江中学校の全ての生徒が安心して学校生活をおくれるようにするためにはどうすればいいかという内容で進められました。いじめ・仲間はずれ根絶にむけ、生徒会と各学年から発表がありました。本当にすばらしい発表でした。自分たちの現実に目を向け、課題を適切に導き出し、その解決のために話し合い、決定し、相手にわかりやすく伝える力が発揮されていました。

安全・安心は集団で生活する上での大切な、欠かすことのできない大切な要素です。今後も、岩江中学校にいじめや仲間はずれが起こらないよう継続して取り組んでまいります。

